

令和5年度

福岡女子大学大学院人文社会科学研究所

言語文化専攻博士後期課程

[春季試験] 筆記試験問題

10:00 ~ 12:00
(120分)

注意事項

- 1 問題用紙はこの表紙を含めて2枚あります。問題は、問Ⅰ(1)～(2)、問Ⅱ(1)～(2)、問Ⅲ(1)～(3)です。
これらすべての問題について解答用紙に解答を記述してください。
- 2 解答用紙は3枚あります。解答用紙のすべてのページの受験番号欄に受験番号を書くこと。問題番号は各自で記入してください。

※各問の解答は、解答用紙所定の箇所に記入すること。すべての問について解答すること。

問Ⅰ 日本語の「ラ行音」とその教育上の重要点に関して、(1)～(2)各問について記述せよ。

- (1) 現代日本語共通語における「ラ行音」について、調音音声学的観点からその特徴について説明せよ。また、現代日本語方言において「ラ行音」には音声上どのような変容現象が観察されるか、具体例を挙げて説明せよ。
- (2) 日本語教育または国語科教育において、現代日本語「ラ行音」習得の際にどのような点に注意する必要があるか、それらをふまえてどのような教材や指導方法を考えるべきであるか、具体例を示しながら自身の考えを述べよ。

問Ⅱ 日本語の「接続詞」とその教育上の重要点に関して、(1)～(2)各問について記述せよ。

- (1) 日本語の「接続詞」において、品詞転用の観点からどのような現象が観察できるか、具体例を交えながらいくつかのグループを挙げて説明せよ。
- (2) 日本語教育または国語科教育において、「接続詞」について授業で取り上げる際に、どのような点に注意する必要があるか、それらをふまえてどのような教材や指導方法を考えるべきであるか、具体例を示しながら自身の考えを述べよ。

問Ⅲ 日本語語彙の「外来語」とその教育上の重要点に関して、(1)～(3)各問について記述せよ。

- (1) 日本語の「外来語」について、「広義に捉える場合」と「狭義に捉える場合」で、どのような違いを考えることができるか、説明せよ。
- (2) 日本語語彙の歴史において、中世末期以降「外来語」はどのような展開を見せたか、具体例を挙げながら説明せよ。
- (3) 日本語教育または国語科教育において、日本語「外来語」語彙の学習を進める上で、どのような点に注意する必要があるか、それらをふまえてどのような教材や指導方法を考えるべきであるか、具体例を挙げながら自身の考えを述べよ。